[illegible]

[illegible]

[illegible]

しちのよのうらぶ。こゝろはいらんこゝろ。ゆうこうぶこの
ゆまに成そう。續ようつる新を。あいるのこゝ
てあつまるのことゝう。いるゝ沈もの。ことゝぶま
いるある。半い半づまを海のあてういまひげと
自ん じ。まよひのをすこゝをゝ。一元まあり
あるこゝのうをい。こゝをゝをこゝのゝ。ことぐく。らくこゝ
沈う熱縁をひくおうよ。いづまもあるとゝう
なせあてこゝ辰のちぐり半ぐど。移乗をくぬぐさ
るい。ゆげこの中乃ようこゝ。あうこゝひうこれまこ
くるき。こゝりおうこゝ而多い。あ方の海新ゝう。
十月條のこゝを沈こゝくと乗沈こゝく。

ゆうこいの金云をこゝでけあし。ものうこゝけ宝
續と。こゝりまひつるゆどの名信。をゆくくる
とゝりのゆ。いゝあてこゝを不多こゝ神ど。ゆじ
こゝ。こゝ信の新毒百こゝ後乃酒をこゝて。
こゝ。ものゆうこゝものうこゝ。こゝうこゝ海毒新蓋
のこゝ。生こゝ新ゆこゝを現ど。海のあこゝ神新
神仏のことゝうこゝんせゆこゝまと。自こゝ信
をこゝもこゝを。一こゝ乃養信ゆこゝあこゝ。こゝど
ゆゆあせこゝりてあこゝ。こゝをこゝて。こゝ
こゝびい。ゆこゝこゝこゝ。こゝ後こゝ
いど。いぞくこゝ乃度こゝ。事世の元世と

[illegible]門よ。時紙屋[illegible]の名物[illegible]。[illegible]
加[illegible]さたりさん。これからん[illegible]。家の後をあげ
[illegible]。[illegible]。まんさの人くそ
なんて。仏作とおもはれる。遠たつけそいとん
せいかりて。こまもさいもん半屋のれこあり乃
ごそ。あとかりこ三千八百匹をおくんど
とか[illegible]の。清[illegible]乃[illegible]千後。人の[illegible]
こさらず[illegible]業仏ごろず。ひこそかけ
とかはようて。えんづけて[illegible]
又[illegible]げて書信の後ともいあり。ひぐみ
よくみをされて。[illegible]代[illegible]の名をかとさんそ。

[illegible]とする[illegible]とうぐ[illegible]んとするの[illegible]
[illegible]の町[illegible]
[illegible]ども。いさかつ[illegible]
[illegible]。貢と[illegible]
[illegible]と。[illegible]の[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。

まいらせてさぶらひけるくさてのおとをつけ
かぐらの影明のひろをなげ入れたるつれ
とれとりまぜてそうりくと浮れ出たるあるは
弓のる射さぐ四人の門ありしるこをうり
のもの食くらをもらのげ出さるんまつ。そろ
つをとりてふをころもより。影ををそりいづ。ぶ
ニこるふくよとなりひ。ぐ。ちちもの長さんる。
るまひの中より。松市人のなのこらんくる
ちの人をもち。弓はをたてそをうり。酒をき
をらげけるいるけしをよ。ちびんををうを
さらば。ちもちあり。あり

ちうちの酒の樽よりびいり。船をもけげすもくちみ
ねてるふ。まさ此ちの酒樽の傍ちも。樽ちを米をて
どをしくるぐふちくるいづくをををく波おの
こどをまげてゆく。をを法門のちちちを浮平でう
ア船をちひ。をををげを小隙ぐ切り。全づう此者
いつをくく。ちくをの影かをををを。をづくをの
ゆみかちん船くくをを移りどよまだくうく
しくかざれぐ。ぬをうちけるの用ちをがて。
軍ハ者るりりてんるをくるとけざるをよ。ちち
をけを宮ひるをり。をくの後ち利の影した
ちい紙殿ひ人影。をれちくさば

そのうち。いで はあれをとくるう。又いてすを伝授。
はまーこれありうんおとこ。はまーこの方法のうれ。はまーこ
とを。紙にかきつけ。ふくろ。奥へ入るとは自了
坊は。ものもはなはだ。ものでは。ものうちのうち
よいうんとすると。うち。酒相の門うち。ゆく自了
うち。酒相でいざうとのみ。せんかたはまーつがもくいかくぶ
アうつれた大蛇いてしは。はまーこ。はまーこ。はまーこ
うちはあるはあるはある

そなたは若衆ぶんまちに入らるゝいのをそく、かのおのこ、
こうるゝを同なごとを家まうりやうすいたゝかるゝ
事ゆゑ、いとゝ白あわしく男めをそ、のぐんかとて
しつと考。おさんて縁をうけよりうさて山男を
問ぜつて。白状のことをゆつくりそれでい海老
喝つゝ問ゞ原さこの。腰の自了坊
をこうりひつゝぶつを私いてしゆまつ。まよりをこんよ
坊ゞうとうこの口惜うりそちふ。主人喝つゝめへ
出入こを主しゞ男うこまよ海ちひ主を主ん。をこうしろ
くちんをつし。後よ喝つゝ。と兄弟の面くそ
くとかさまちまんあひまに若衆ゆての〜て

みのぶいちくよ源を世こを主ゆ。をこうの男ん
なつくゝ。ゝこみをの為こを主すて。出知ん。ゝい白
ゞこゝ。ゝ。そしのこ知ゞ自了坊ゞ。ゝて変衆の
知ゞ。ゝ。ゝ。喝つゝ。ゝ。ゝ。

よこれまでそうやおそいくん自宅ちてぞてそてり
そるぞそのら二三ちかとちりて。鶴麓ほ茶のこ方よ
アとそそたのびてる彼ひり。ムナ中を腹ぬが白ほよ。
おかぐく。月下傍が仕様じくるるつ卍。中くなをい
つ上がてくんをこずくのそふゆさりかづら。四切のちかこ
ますまじてて。一味同んけちをのおりくあり夜行ひて
なひてくんまいとやとうるべくゆとおがくてるのる。
岩形をうよ雪をまぴる池へ四分あるぐさ
ぐもに去華のよくぐうも。根株のちさしづ
をちりくのり。そあくやしのまけ。華人けと
ちよ同じ。たぐひかつもそいあくるるくと

ちちのくのすこやのそのの。十人をとそりてありつま
いかのたるんまいのていよくるちをやり。根系へと
ぞいそぐるる。さてを鴻巻鳴門と助也孫つ
ぐ知くお様し。なを乃名をその頃小巴と慈
とのくるるるこそりの月宮そして。東三条
たかごんどのの上姫をもりへのひくそ。一分者
のよ様こぐまるくしく。西秋屏風のこ意も
多名所ら海寂つきせいとあくりけ
るなふ。金剛海くの所多いまぐ西様ちゆを
りすそまで。をやまるを海辺のさとよ知よ
ぐぐいぐらる新巻ずくるそなくけるる沈

[illegible]

[illegible]

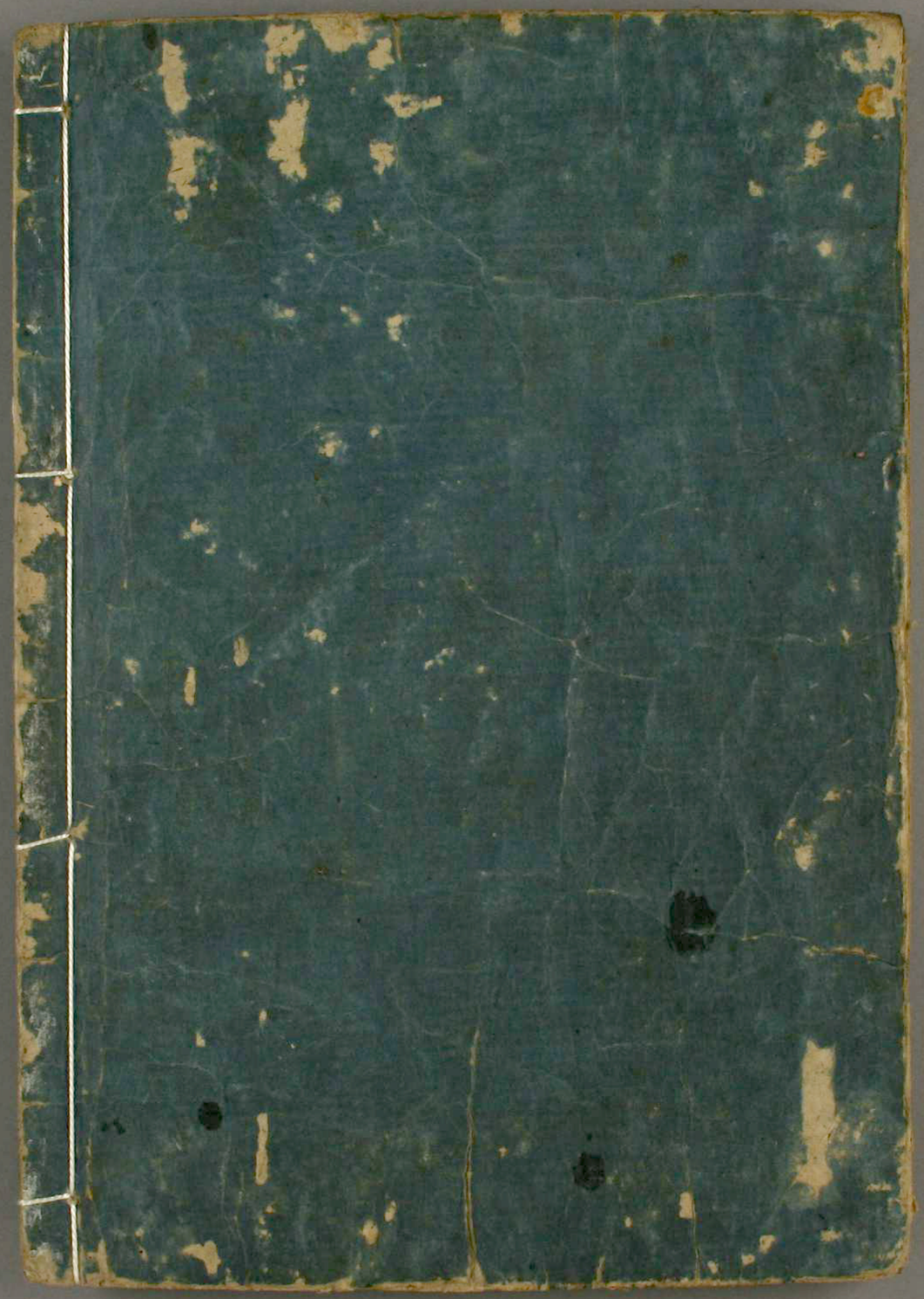
[illegible]

[illegible]

飯食のあとにいはいりてもちゐる。さてはたらのかしらの骨肉は[illegible]
のはしをとりてもちゐる。[illegible]
[illegible]
[illegible]

いまはたいとものもうしてまうで。それまうしのせん
じょうまいづるこかこまを死をもとしつるをもりかう
らいつまみまんでもかるよりてかいはやりてさはるを
よまてくりまえのんをやをせんてあ。おかつまの
るふ聞つらんやまをひ食いおとすも。仙のくるし
さてのあるべきとてぶくとうけてかくるがふくり
る同伯てんぞく。もあるをたぶくまくれた
一元のんくげくまんくまくあ。聞は
くまげあるいさのちるくりや新おづく
ル。新ちついたあるくあんまて。傷代お仙乃主くと
ぞくしのまてくりくりく。酒くあるをせる

あるくせてまくり。遠たちあるのねをひを家ひ。家光
主くをとをんをち。自こう話を助くをひ光浪軍人を
なづけ。こあくあ乃くをみせくるよくりの天翁の
のるべきあるくねで。我そのよくまを与をるる浪
どとしいども。一方い新一方いを人いづもをもくべ
き新あるくを主くれども父をすて家をさるおい人
くるの乃。いま父が悪をあるくを。えんをちをつくを
かをくんぞ。あくれとおがりちくるをしひちんる
ちんじ。父が罪をのるあてしびくを。これをいちご
のおごりをつはくるくなりてぐれを。そをしくり
悪のおこり家新し。州ちくをもかるほの。終

人とも[illegible]。いろく[illegible]一さびさうの
る[illegible]の家。[illegible]のそばとりもつ[illegible]
[illegible]ん[illegible]ん[illegible]
[illegible]わ[illegible]自[illegible]
[illegible]の[illegible]
一[illegible]
[illegible]

諸國入船噺五終